

死亡労災事故が続発 墜落・転落が最多 安全意識の低下・安全教育不足が原因 労働局長が防止対策緊急要請

2016年3月15日(火)7時55分

埼玉県内の今年の労働災害による死者数が、2月末時点で前年同期を6人上回る9人に上ったことが14日、埼玉労働局のまとめで分かった。同局は7日、同局長名で災害防止団体など107団体に対し、防止対策の徹底を緊急要請した。28年は1月6人、2月3人とハイペースで推移。

内訳は「墜落・転落」が4人で、「爆発」「飛来・落下」が各2人、「交通事故」1人。業種別では製造業3人▽建設業2人▽陸上貨物運送事業、商業、ビルメンテナンス業、産業廃棄物処理業1人だった。

要請文書では、労災の多発要因を安全担当者の世代交代による安全水準の低下や、経験の浅い労働者に対する効果的な安全衛生教育の不足などと指摘している。

◆もしも…のときは…まず、救護◆

- 一時停止は、二度停止
- 車間距離は、前車から4秒間
- 前車発進から、2秒後に発進

「なれた道・なれた仕事」に注意！ <”だいじょうぶだろう”は厳禁です>

交差点 信号が、「青」に変わった！
チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

旭川 国道12号 路面凍結 反対車線に飛び出し…大型トラックと正面衝突、重体

3月14日(月)11時53分

14日午前7時前、旭川市の国道12号で、乗用車が中央分離帯を乗り越えて反対車線に飛び出し、大型トラックと正面衝突しました。この事故で、乗用車を運転していた20代の男性が全身を強く打って意識不明の重体です。警察によりますと、事故当時、路面は凍結していたということです。また、乗用車を運転していた男性が助手席側で車体に挟まれた状態で見つかっていることなどから、警察は男性がシートベルトをしていなかった可能性があるとみて調べています。

交差点 信号待ちで停車していた路線バスにトラック追突、2人軽傷

2016/03/14 09:12

13日午後6時10分ごろ、秋田県の国道交差点で、会社員男性(55)のトラックが、信号待ちで停車中の路線バスに追突した。トラックの男性が右膝、バスの男性運転手(59)が首に軽傷を負った。

パンクで停車中のトラックに追突 車2台が衝突、炎上 男性2人重軽傷

2016年2月15日(月)17時41分

15日午前6時ごろ、福井県の北陸自動車道で、会社員男性(56)のトラックと会社員男性(64)の軽乗用車が衝突した。軽乗用車の男性が鎖骨を折るなどし重傷、トラックの男性は軽いけが。高速隊によると、トラックのタイヤがパンクし、追い越し車線上に横向きで停車していたところに後続の軽乗用車が衝突した。2人や同乗者が降りた後、2台とも炎上し全焼した。原因を調べている。

対向車線にはみ出し 正面衝突 8人重軽傷

2016年3月15日 00時30分

富山県警によると、13日午後3時ごろ、岐阜県で警部補(35)の乗用車が中央線をはみ出し、男性(70)の軽乗用車と正面衝突した。男性と、同乗していた家族計4人全員が両足骨折などで重傷。警部補の車に乗っていた警部補と妻、子ども2人の計4人はいずれも軽傷。警部補は休暇で、帰宅途中だった。

気が動転し、運転操作を誤った 高齢男性運転の車が、駐車場に入ろうと…ラーメン店に突っ込む

2016年3月14日(月)10時45分

13日午後6時過ぎ、愛知県のラーメン店の駐車場で、駐車しようとした乗用車が周囲に止まっていた車2台に相次いで衝突した。乗用車はさらに店の壁に突っ込み、ガラスなどを割って停止した。当時、店内には約20人の客がいて、このうち会社員の42歳の男性が右手を打撲するなどのケガをした。食事を終えてレジの近くにいたところ、車が突っ込んできたという。乗用車を運転していた男性は、「道路から駐車場に入る際、縁石に乗り上げて気が動転し運転操作を誤った」などと話している。